

—CEATEC JAPAN 2014 電子情報通信学会 特別シンポジウム—

電子情報通信学会では CEATEC JAPAN2014 のコンファレンスの部において、産官学各界を代表する皆様による特別シンポジウムを開催致します。

近年、情報通信技術（ICT）による社会インフラの効率的運用など、ICT による社会的課題の解決に大きな期待が寄せられています。同時に、スマートフォンの急速な進化やビッグデータの活用など、ICT の新たな発展が新たな価値の創造と成長を促すことへの期待も高まっています。未来社会と産業の高度化に貢献する ICT と社会のあり方の将来展望を中心に、産官学それぞれの立場から ICT と未来社会の方向性について思いを語って頂きます。

日 時：2014 年 10 月 9 日（木）13：30～17：20

場 所：幕張メッセ国際会議場 2階 コンベンションホール A

テーマ：「未来をデザインする ICT」

主 催：一般社団法人電子情報通信学会

プログラム案

（敬称略）

1. 13：30 開会挨拶 電子情報通信学会会長 酒井善則
  
2. 13：35～14：35 基調講演（各 30 分）
  - ① 「ICT の未来とイノベーション」 総務省大臣官房総括審議官 武井俊幸
  - ② 「ICT と未来の高等教育」 放送大学学園理事長 白井克彦

14：35～14：40 リアレンジ
  
3. 14：40～17：15 パネル討論  
(1) パネリストによる御講演（各 20 分） モデレータ：酒井善則
  - ① 「オープンコラボレーションが拓く未来：ICT と社会の融合」  
日本電信電話株式会社代表取締役副社長 篠原弘道
  - ② 「4K・8K の展望と未来への期待」 日本放送協会放送技術研究所所長 黒田 徹
  - ③ 「ビッグデータによる未来のデザイン」 国立情報学研究所所長 喜連川 優
  - ④ 「未来を拓くコネクテッドインフラストラクチャー」  
富士通株式会社エグゼクティブフェロー 雄川一彦
  - ⑤ 「民学産公官の協働による ICT 街づくりが開く未来」 三鷹市長 清原慶子
  
- (2) 討論（55 分）
  
4. 17：15 閉会挨拶 電子情報通信学会次期会長 小柴正則